

# ワコールグループ環境方針

「ワコールグループ環境方針」（以下、本方針）は、地球環境保全への取り組みをグループ全体で推進し、豊かな地球環境を未来につないでいくために果たすべき責務を示したものです。

## 【基本理念】

ワコールグループ（以下、ワコール）は、「創業の精神」を礎として、現代社会における使命を「ミッション」として位置づけ、「社会課題の解決」と「持続的成長」の両立を目指しています。ワコールは、地球環境保全を重要な経営課題の一つとして認識し、事業活動における環境への影響を監視、評価、継続的に改善します。

## 【本方針の位置づけ】

環境問題には、大気汚染や水質汚濁、廃棄物管理、生物多様性の維持、自然資源の保護が含まれ、本方針は、国際法規制および自主管理基準を参照し制定されています。

## 【適用範囲】

本方針は、ワコールのすべての役員と従業員に適用します。また、自社に関係するすべてのビジネスパートナーに対して、本方針の理解・支持を期待します。

## 【方針】

### 1. 地球環境に配慮した事業活動の推進

ワコールは事業活動のすべての過程において、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、グリーン購入を推進し、サプライチェーン全体を通じた環境保全に努め、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進します。

### 2. 商品、サービスの開発における環境への配慮

ワコールは商品開発において、原材料の調達から廃棄までのすべての過程で地球環境に十分に配慮し、環境負荷の少ない製品・技術開発を進めるとともに、資源循環型社会の実現に向けた取り組みを推進します。

### 3. 環境マネジメントシステムの運用

ワコールは環境マネジメントシステムを構築し、環境要因の把握と評価、改善をおこなうことで環境パフォーマンスの向上を目指します。これらのシステムは代表取締役社長執行役員直下のサステナビリティ委員会によって監督、運営され、重要な環境課題への対応強化を図ります。

#### 4.法令の遵守

ワコールはすべての国、地域の事業活動において、環境に関する法律、国際的な規範および自主管理基準を遵守します。

#### 5.環境教育

ワコールは本方針が自らのすべての事業活動に組み込まれ、効果的に実行されるよう、環境教育を通して役員、従業員の意識向上を図り、地域社会の一員として環境保全活動に努めます。

#### 6.コミュニケーションの推進

ワコールはすべてのステークホルダーに対して本方針を公表し、効果的なコミュニケーションを促すとともに、情報開示による透明性の確保を目指します。

本方針は当社の取締役会の承認を得ています。

2025年4月1日 改訂

株式会社ワコールホールディングス

代表取締役 社長執行役員

矢島昌明

矢島昌明